

北 区

ごみゼロ



リ-ダー

ニ-ュ-ス

第12号

平成30年2月発行

エコ&ヘルシークッキングをやりませんか！



環境局ではさらなるごみ減量をめざして、現在、生ごみの減量啓発に取り組んでいます。北部センターにおいても、保健福祉センター等と連携して、「食」の大切さや、「もったいない」を意識し、食品ロスを出さない習慣などを楽しく学ぶ「エコ&ヘルシークッキング」を実施します。

日 時 平成30年3月8日(木) 10時～13時30分
場 所 北区保健福祉センター 2F 健康増進室
申込方法 区広報紙2月号等で、北区在住の方20名を募集(申込者多数の場合は抽選します。)参加者からは、実習材料費として400円を当日徴収。

当日のメニュー 『花シュウマイ、回鍋肉、小松菜と春雨スープ、ヘルシー草餅』

家庭から出る手つかずのごみ(約160世帯・4日分)



「ごみのゆくえを知ろう！バスで行く



施設見学会」をやいませえ～。

北部センターでは、廃棄物減量等推進員を含む、北区民を対象に「ごみのゆくえを知ろう！バスで行く施設見学会」を実施します。

日頃、推進員の皆様は地域の住民の方から、ごみに関する様々な質問を受けられることがあると思います。例えば「このごみは何処で、どのように処理・処分されているのか？」や、「本当にちゃんと分別されているのか？」等ではありませんか？

そこで！今回、大阪市の代表的な焼却施設「舞洲工場」と、最終処分場「北港処分地」を見学していただき、家庭から出るリサイクルできないごみの焼却や、焼却後の灰などが埋め立て処分をされている状況を見ていただきたいと思います。

- ・日 時 平成 30 年 3 月 1 日(木) 12 時 30 分～17 時 30 分
- ・集合場所 北区民センター前 12 時 30 分集合 ※12 時 30 分までに受付を行って下さい。
- ・募集人員 40 名 無料（申込者多数の場合は抽選）



★左の写真は2001年竣工の舞洲工場で、まるで、遊園地のテーマパークを思わせる斬新な建物です。近くにあるユニバーサルスタジオと間違える人がいるとかいないとか？

外観は、ウィーンの芸術家、「フンデルト・ヴァッサー」によりデザインされ、廃棄物処理の施設としては全国的に有名な焼却工場です。年間見学者は約 17,000 人にのぼります。



★左の写真は此花区沖にある広さ 385 万平方メートルの人工島「夢洲」で、2025 年大阪万博が開催されれば会場予定地となります。

ごみの最終処分地は、このうち約 73 万平方メートル(甲子園球場の約 19 倍)を使用しています。

《編集・発行》

大阪市環境局 北部環境事業センター

大阪市北区同心2-8-14

TEL:06-6351-4000 FAX:06-6351-4049

<http://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/index.html>